

(1) 建築計画について、次の①～④の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 保育所部門の計画において、セキュリティ管理及び保育室の配置について考慮したこと

セキュリティ管理	
保育室の配置	

② 児童館部門の計画において、利用者の動線及び要求室の配置について考慮したこと

利用者の動線	
要求室の配置	

③ 遊戯室及び子育てレストランの計画において、施設利用者同士や、施設利用者と地域住民との交流の場となるように考慮したこと

遊戯室	
子育てレストラン	

④ 遊戯室における天井等落下防止について考慮したこと

(2) 構造計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 建築物に設定した目標耐震性能(地震力の程度と建築物の状態)

② 建築物に採用した構造種別、架構形式、スパン割り及び主要な部材の断面寸法について考慮したこと

構造種別、 架構形式	
スパン割り	
主要な部材の 断面寸法	

③ 地盤条件を考慮した基礎構造の計画において、採用した杭基礎の計画について考慮したこと

杭基礎の種類	
考慮したこと	

(3) 設備計画について、次の①及び②の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 遊戯室の空調設備計画において、採用した空調方式、空調機の設置位置について考慮したこと及び良好な室内環境とするための吹出口・吸込口の計画について考慮したこと

採用した空調方式	
空調機の設置位置について考慮したこと	
吹出口・吸込口の計画について考慮したこと	

② 受変電設備、空調室外機及び調理室用の排気ファンの設置位置について考慮したこと

受変電設備	
空調室外機	
調理室用の排気ファン	

(4) パッシブデザインを積極的に取り入れた建築物の計画において、考慮したことを具体的に記入する。

セルフチェック結果表(セルフチェックリストによるチェックの結果を○・△・×で記入する)

01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50

(ミスの内容)

「セルフチェック結果表」が未記入の場合には、答案の提出を受け付けられません。

後半戦 一発逆転模試 セルフチェックリスト

■ 答案のセルフチェックについて

◆セルフチェックリストによるチェック

答案を完成させたら、下記のチェックリストにしたがって、**自分の答案のチェックを必ず行ってください**。セルフチェックの結果を踏まえて添削を行いますので、**セルフチェックが行われていない答案は、提出を受け付けられません。**

チェック結果（○・△・×）を、答案用紙2に記載されている「セルフチェック結果表」の該当する「チェックNo.」の空欄に記入してください。**「○・△・×」以外が記入されている場合（「ミスの内容」記入欄を除く）は、提出を受け付けられません。**

チェック結果の種別

「○」・・・OK・問題無し 「△」・・・判断が難しい・わからない 「×」・・・NG・問題有り

セルフチェック後に、答案の修正を行った場合は、セルフチェック結果も記入し直してください。

◆ミスの内容の記入

セルフチェックにおいて気付いたミスの内容を、答案用紙2にある「セルフチェック結果表」の「ミスの内容」記入欄に記入してください。**質問は記入しないようにしてください。質問が記入されていても、回答はお約束できません。**

■ 後半戦一発逆転模試のセルフチェックリスト

◆ 基本情報のチェック

チェックNo.	チェック内容
01	各平面図において、寸法線に記入ミスや記入漏れが無い。
02	各平面図において、階段/EV/吹抜けの位置や大きさに図面相互の不整合が無い。
03	「2階平面図」及び「3階平面図」に、直下階の屋根が記入されている。
04	面積表において、各階の床面積の算定式に間違いが無く、算定式の数値が平面図の寸法線から読み取れる。
05	面積表において、ピロティ/バルコニー/屋外階段/EVシャフトの面積が、床面積から除かれている。
06	面積表において、各階の床面積の小計と、建築物の床面積の合計に間違いが無い。
07	建築面積が、「1480.0」㎡を超えていない。

◆ 断面図のチェック

チェックNo.	チェック内容
08	各平面図において、断面図の切断位置が記入されている。
09	水平方向の寸法線及び高さ方向の寸法線（建築物の高さ/階高/1階床高）に、記入ミスや記入漏れが無い。
10	室等の位置や名称に、平面図との不整合が無い。
11	設備計画に応じた設備スペースが図示されている。
12	主要な室の天井高が記入されている。
13	基礎/梁/スラブが図示されている。
14	「遊戯室」を含み、建築物全体の立体構成がわかる断面になっている。

◆ その他施設等のチェック

チェック No.	チェック内容
15	建築物の出入口が図示・記入されている。
16	日常的に人が出入りする建築物の出入口（主出入口、通用口等）に庇が計画されている。
17	植栽が図示されている。
18	隣地との境界にフェンス又は植栽が計画されている。
19	「地上」に「200㎡以上の屋外遊戯場（砂場/ぶらんこ/鉄棒/足洗場）」が図示されている。
20	「2階の屋上」に「100㎡以上の屋上テラス（植栽/通路/ベンチ/テーブル）」が図示されている。
21	駐車場（車椅子使用者用×「2台」、サービス用×「2台」）が図示されている。
22	駐車場の台数及び出入口（▲マーク）が図示・記入されている。
23	駐車場の出入口の幅（歩道の切り開き）が6m以下である。
24	駐車場の出入口が交差点又は横断歩道から5m以内の部分に設けられていない。
25	駐輪場（施設利用者用×10台分）が図示されている。
26	駐輪場の台数及び出入口（▲マーク）が図示・記入されている。

◆ 要求室等のチェック

チェック No.	チェック内容
27	「保育所部門」の各要求室について、室名と床面積の記入に間違いが無い。
28	「児童館部門」の各要求室について、室名と床面積の記入に間違いが無い。
29	「子育て支援施設部門」の各要求室について、室名と床面積の記入に間違いが無い。
30	「共用・管理部門」の各要求室について、室名と床面積の記入に間違いが無い。
31	「0歳児室」「1歳児室」「保育室」「遊戯室」のうち、いずれかが2階に設けられている場合、避難用屋外滑り台が図示されていて、それらの室それぞれから（他の室を経由することなく）アクセスできるようになっている。 ※「0歳児室」「1歳児室」「保育室」「遊戯室」のいずれも2階に設けられていない場合は、避難用屋外滑り台の計画は不要なので、「チェック結果」は「○」を記入する。
32	要求室の特記事項に記載されている什器等が、全て図示・記入されている。
33	便所（名称と内部レイアウト）、倉庫が図示・記入されている。
34	各部門の利用者が不便なく使える便所が計画されている。
35	「2階平面図」及び「3階平面図」に、「直通階段の一に至る歩行距離及び経路」が図示・記入されている。
36	2階及び3階の各居室から直通階段への歩行経路（原則として、他の室等を通過する経路は不可）が、2経路以上確保されている。
37	設備計画に応じた設備シャフトが図示・記入されている。

◆ 計画の要点等のチェック

チェック No.	チェック内容
38	(1)①～④において、誤字脱字や図面等との不整合が無く、求められている内容が記述されている。
39	(1)②「利用者の動線」において、室の配置ではなく、動線計画について記述されている。
40	(2)①～③において、誤字脱字や図面等との不整合が無く、求められている内容が記述されている。
41	(2)②各項目において、「考慮したこと」についても記述されている。
42	(3)①～②において、誤字脱字や図面等との不整合が無く、求められている内容が記述されている。
43	(3)②各項目において、設備計画ではなく、「設置位置」について記述されている。
44	(4)において、誤字脱字や図面等との不整合が無く、求められている内容が記述されている。

以上